

A photograph of a wooden desk with a notebook, a pencil, and several pushpins. A semi-transparent yellow circle is overlaid on the notebook, containing the title and author information.

行ってきた活動と これからのこと

飯田風越高校

中原 千尋

課題研究の内容

温暖化対策と再生可能エネルギーについて研究

- 再生可能エネルギーについて

メリット

- 化石燃料の代替燃料、方法
- 持続性がある
- CO₂を排出しない

デメリット

- 価格が高い
- 手間がかかる

課題研究の内容

- 竹ボイラーの利用について
 - 飯田地域で活用例あり
 - 小型ボイラー → 竹の使用量少ない
 - 竹3本 = 灯油18L分のエネルギー創出
- 一般家庭や店舗への普及がしやすい

課題研究の内容

- グローバル気候マーチへの参加について
- 自分が感じたこと
- インタビューで得た回答

→ **自分事と捉え、声を上げることも重要な
温暖化対策の一つに！**

実際の様子

グローバル気候マーチin東京



気候マーチへ参加してみて

- 感じた印象

- 日本人 < 外国人

- 若い世代や年配の方が大多数、働き世代の参加が少ない

- マーチに対し、プラスの反応を示すのは外国人が大多数

- 日本人の気候変動に対する問題意識が薄い

- 日本人の参加、働き世代の参加を増やしたい

参加者へインタビュー

Q,参加した理由は？

A,環境問題に関わるきっかけとして参加、
政府にプレッシャーをかけるため

Q,日本の若者の環境への興味の持ち方は？

A,関心を持つ若者が増える一方、

彼らが変人扱いを受けている

若者の意見を知る機会が少ない、もっと発信すべき

今後の活動

• 森林整備

現状

日本→自国の森林を有効活用できていない、木材を輸入

→木材の輸送に大量のCO₂を排出

木材輸出国の生態系を破壊

今後の活動

森林整備を進めると…

- 輸送時のCO2排出量削減
- 木材輸出国の生態系保護
- 森林のCO2吸収量UP
- 間伐材を再生可能エネルギー燃料に再利用

今後の活動

- 子どもたちが自然と触れ合う機会をつくる

- 小学校での畑作や稲作

- 子どもたちと地域住民で間伐作業

→ 自然の楽しさや守ることの大変さを感じてほしい

“自然を守りたい、次の世代に残したい”

と思える大人になってほしい